

参考 2

(第 2 回 Q E タスクフォース会合 資料 2)

統合比率に関する基礎データの情報提供について
(関根委員提出資料)

統合比率に関する基礎データの情報提供について

要望 1 : 本年 12 月 10 日の 7~9 月期 2 次 QE (年次推計) 公表後、ユーザーが
そのニーズにあった統合比率の計算ができるように基礎データの情報
提供をお願いしたい。

1. この要望は、2018 年 3 月 28 日の統計委員会での議論に沿ったもの。

(山澤総務省統計委員会担当室長)「これら 2 つのアプローチの違いは、それぞ
れの目的や枠組みの違いを反映したものであると整理しました。このため内
閣府は、現行の SNA 推計の枠組みを維持することとなります。また、景気
指標としての側面を重視する立場の委員からは、目的にかなった分析を可能
とする新たな情報提供が必要との指摘がありました。」

...

(西村委員長)「新たな情報提供では、GDP 公表計数のバックデータである需
要側推計値、供給側推計値、共通推計品目のデータ、これは既に内閣府の方
から明確なお言葉をいただいておりますが、さらには、今回検証に使用した
作業用データを含めて提供いただきたいということの方針と理解しておりま
す。これは、ユーザーの利便性向上、景気分析の改善に加えて、結果として
の統計委員会としての意思決定プロセスの透明性向上にも資するものである
ということは宮川部会長が明確にされているところですが、こちらも適切で
あると考えております。」

ここで今一度内閣府に確認したいのですが、宮川部会長からの今回要望され
た全てのデータをできるだけ早い時期に提供できるように前向きに検討する
ということが内閣府の方針と統計委員会委員長は理解しておりますが、それ
でよろしいですね。」

(長谷川内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官)「検討してみます。」

(西村委員長)「それでは、今後はこの点についても統計委員会として適切に見
守っていききたいというふうに考えます。」

2. 要望するデータは、具体的には添付のとおり。各年の年次推計値の推計過程
で用いられる各推計値の第 4 四半期値を起点に、QE と同様の方法で延長推計
した翌年以降の各推計値：名目値（四半期）を国内家計消費支出と民間企業
設備につき、1995Q1~2017Q4 の期間、情報提供いただきたい。

要望 2 : 上記データセットのうち、1995Q1～2015Q4 については、内閣府の新統合比率推計作業終了後、情報提供をお願いしたい。

1. 10月11日のQE-TF会合時には、共通品目の比率を増したQE推計に向けて内閣府側の新統合比率の推計は概ね終了しているとの認識。
2. 仮にそうであれば、推計に用いたデータを情報提供することによって、ユーザー側もそのニーズにあった統合比率の計算を開始することが可能になり、12月10日以降、直近までのデータが出た時に、ユーザー・ニーズに見合った統合比率による推計作業が速やかにできる。また、実際にそうした作業をこの時点で開始することにより、情報提供の範囲等で、内閣府とユーザーの間で認識の齟齬がないことが確認可能。
3. こうした情報提供は、物価統計や短観で、大きな改定があるときに、過去値の推計値を事前に公表していることと見合ったもの。
4. むろん、この時点でのデータが暫定値であることは、ユーザーとしても認識する。

以上

○ 8/17日より公表が開始された「(参考)需要側・供給側・共通推計項目推計値(国内家計最終消費支出、民間企業設備)」に加え、以下のデータ(1)、(2)の公表を要望する。

- ① いずれも各年の年次推計値の推計過程で用いられる各推計値の第4四半期値を起点に、QEと同様の方法で延長推計した翌年以降の各推計値：名目値(四半期) < 8/1日公表の統計委員会提供データ計数表(3)に相当 >
- ② 利便性の観点から、「(参考)需要側・供給側・共通推計項目推計値(国内家計最終消費支出、民間企業設備)」と公表項目を揃えたベースでの提供をお願いしたい。
- ③ データ提供は、本年12月10日の7～9月期・2次QE(年次推計)公表後、できるだけ早期に行うことを要望する。特に(1)のデータのうち、国内家計最終消費支出の統合比率再推計に必要となる1995年1Q～2015年4Qのデータ(赤色の部分)については、ユーザーによる検証が新しい統合比率公表(12月10日)前に十分に可能となるように、10月11日開催のQE-TF会合時点ないしは、会合後可及的に速やかに提供をお願いしたい。

(1) 2018年12月に実施される共通推計項目拡充後の国内家計最終消費支出に関する1995年1Q～2017年4Qの並行推計項目の需要側推計値、同・供給側推計値、共通推計項目のデータ(赤色および黄色の部分)

四半期		1Q1995	～	4Q2015	1Q2016	～	4Q2017
国内家計最終消費支出(10億円)							
並行推計項目	需要側推計値						
	供給側推計値						
共通推計項目							

▽ なお、10月11日のQE-TF会合時点における早期提供分は、上記の形式によらず、内閣府が統合比率を再推計する際のデータ形式での提供で構いません。その場合には、12月の2次QE後に、上記形式のデータへの差し替えをお願いいたします。

(2) 民間企業設備に関する2015年1Q～2017年4Qの並行推計項目の需要側推計値、同・供給側推計値、共通推計項目のデータ(緑色の部分)

四半期		1Q1995	～	4Q2014	1Q2015	～	4Q2017
民間企業設備(10億円)							
並行推計項目	需要側推計値						
	供給側推計値						
共通推計項目							